

総合目録データベースにおける電子ジャーナル

電子ジャーナル入力指針(私案)

名古屋工業大附属図書館整理係
伊原 尚子

1. はじめに

インターネット, WWWの発達によって, 電子ジャーナルは, ここ数年の間に, 目覚ましい勢いで増加をし, また, 電子ジャーナルの特性, 利用, 組織化については, この総合目録データベース研修レポートでも, 過去に幾度となく取り上げられ, その問題点が論じられてきた。電子ジャーナルのもつ特性, 物理的に形をもたない, 所蔵の概念が適用できないなど, 総合目録の対象資料として適当かという大前提はあるものの, 実際に大学図書館において, 電子ジャーナルの契約が行われ始めた現在の状況を考えた場合, 早急に電子ジャーナルの入力の指針を提示する必要があると思われる。

本稿においては, 電子ジャーナルを取り巻く現状, 入力指針作成のための整備事項などを考察した上で, 電子ジャーナル入力指針(私案)の作成を試みたいと思う。

本稿においての電子ジャーナルは, リモートアクセス形式によるジャーナルを指し示し, CDなどの形態によって発行される物理形態のあるパッケージ系のジャーナルについては, 便宜的にCDジャーナルと呼び, その区別を明確にすることにした。

2. 電子ジャーナル目録登録の現状

2.1 NCの現状

現在, 学術情報センターにおいて, 目録登録されている資料を対象に電子ジャーナルがどの程度の数入力されているか, また, その記述がどのように行われているかの調査をおこなった。

対象 : 雑誌書誌ファイル

方法 : 検索1 GMD(一般資料種別コード)がw(機械可読データファイル: computer file)のもの(一部Cを含む, LC MARC流用入力の際にコード変換がなされていないものがあるため)を抽出。

検索2 NOTEフィールドの記述中に, world wide web の語句が含まれているものを抽出。

検索3 NOTEフィールドの記述中に, URLの記述が含まれているものを抽出。

結果 : 検索1 157件のレコードがヒット。

- 内訳
- ・ 洋雑誌 111件 和雑誌 46件
 - ・ E Dフィールドに C D - R O M ed.等の媒体に関する記述のあるもの。 92件
 - ・ P H Y Sフィールドに computer laser optical disks等の媒体をあらわす語句のあるもの。 131件

検索 2 29 件のレコードがヒット。

検索 3 10 件のレコードがヒット。

考察 : 検索 1 においては、入力対象資料そのものが電子ジャーナルであるものを抽出するために行った検索であったが、そのうち、書誌記述中に、物理的媒体を示す語句(たとえば C D - R O M)の記述のないものは 2 件に過ぎず、そのうちの 1 件は、C D - R O M 形態であることが確認されたため、(目録作成館に確認)現在のところ実際に登録されている電子ジャーナルは 1 件のみであることが確認された。(資料 1 参照)

検索 2 , 3 においては冊子形態等に付随して発行される電子ジャーナルについて、冊子形態の書誌事項の中において電子ジャーナルの存在がどのように取り扱われているかについての調査をおこなったものである。件数が双方合計して 39 件と、その発行実数にたいして、ほとんど記述がなされていないというのが現状である。記述については、World Wide Web 形式にても発行されていると示されているだけのもの(資料 2 参照)、さらにその U R L の示してあるもの(資料 3 参照)が確認された。

2 . 2 L C の現状

現在、NC の参照 M A R C として利用されている U S M A R C 中の電子ジャーナルについての調査をおこなった。

対象 : U S M A R C

方法 : G M D (一般資種別コード)が c (computer file) , S M D が r (remote) について抽出をおこなう。

結果 : 1834 件のレコードがヒット。

考察 : 現在 U S M A R C における書誌作成状況は以下のとおりである。

	冊子体	電子ジャーナル
電子的にのみ配布される雑誌	-	
冊子体と電子ジャーナルの両方が存在する雑誌		
冊子体のみで配布される雑誌		-

は電子ジャーナルの書誌が存在している場合とない場合があることを示す。

1834 件のレコード中に、上記で示したとおりの、電子的にのみ配布される雑誌のレコー

ド(資料4参照),冊子体の書誌も存在し(資料5参照),それとは別に電子媒体による書誌を別レコードとして登録したもの(資料6参照)と2つのパターンの書誌レコードが混在している。US MARC 中には,REM フィールドに電子的ロケーションとアクセス条件を示す,フィールド 856 の内容が表示されている。

3. 電子ジャーナル入力へむけて

電子ジャーナル入力に向けて,まず,電子ジャーナルが総合目録の対象資料になりうるかという点について,検討をしなければならない。現在までに数多くの電子ジャーナルが出版されているにも関わらず,NC-CATに登録がほとんどなされていない。登録するにあたって,二の足を踏む原因は何かを考えると次の点が考えられる。

- (1) 総合目録として登録する意味はあるのか?
- (2) 書誌として,取り扱えるのか?
- (3) 書誌として,取り扱った場合,記述の情報源は?その根拠となる基準は?
- (4) 所蔵の概念は適用できるのか?
- (5) 登録後,随時変化する不安定な情報に対してのメンテナンスは?

これらの疑問に対して,明確な答え(指針となるべきもの)が現在用意されていないことが,目録化の進まない要因である。

(1) の疑問に対して,確かに現在北海道大学で計画されているように,総合目録としてでなく,オンラインジャーナル・メタデータ・データベースを構築し,Web 上で対応していった方がよいのではないかという意見も多々聞こえる。しかし,NC-CATが学術情報流通の促進をになっていることを考えると,電子ジャーナルの総合目録への登録は(それがたとえ,「ある」ことが確認できるだけだったとしても)それなりの意味をもつであろう。

(2),および(3)の疑問に対しては,AACR2ではすでに第9章において,リモートアクセス媒体の定義がなされ,またUS MARCでは,フィールド 856 が採択され,順次状況に合わせて改訂が行われた結果,現在最新のものとして,「フィールド 856 のためのガイドライン」が提示され,実際すでにUS MARC上に,電子ジャーナルの書誌が存在するのは先章で示した通りである。

日本目録規則においても,『「日本目録規則 1987 年版改訂版」第9章 コンピュータファイルの改訂について(案)』がJLA目録委員会から提示され,リモートアクセス資料を図書館資料として取り扱う方向で検討が進んでいる。よって,洋資料はUS MARCの基準に準拠する形で,またフィールド 856 部分の記述についてはNOTE フィールドにおいて対応し,その変換記述をさだめ,(現在大学図書館で契約の対象となる電子ジャーナルのほとんどが洋資料でUS MARC上にその書誌があると思われる)和資料においては,便宜的にNCR1987Rの9章の部分にNC独自の解釈を加えたものを制定することによって(これについてはパッケージ系とリモートアクセス系の整合性のことを考えると先に示されたJLA目録委員会の案をそのまま利用した方がいい,という気もしないでもないが。)解決できる問題である。

(4)の疑問については,物理的媒体のない電子ジャーナルは,確かに現在の所蔵の概念

はそのまま当てはまらないかもしれない。しかし、契約によってアクセス件が発生するのであれば、そのアクセス件を保有する該当の号次部分を所蔵であるとみなしても差し支えはないであろう。フリーアクセスの電子ジャーナルにおいては、今後の検討が必要であろう。

(5) については、所蔵(アクセス権)を登録した館が、その所蔵更新時に書誌作成単位に影響しない書誌内容に変化があった場合にはその最新情報をアクセス日時とともに記録していくことで、保たれて行くであろう。

以上の観点により、NC-CATにおいても電子ジャーナルを積極的に入力していく方向で検討を始めてもよいのではないだろうか。

4. 入力内容の検討

4.1 入力対象資料

実際に電子ジャーナルの入力を始めた場合、どの範囲まで入力を進めたらよいのであろうか？ 学術情報の流通促進を考えた場合、なるべく多数のジャーナルの存在が明らかになった方がよいのは、言うまでもない。しかし、闇雲にその存在が確認された電子ジャーナルの登録を行ってしまったのであれば、後に書誌メンテナンスの手が加わることなく、結果、意味のない書誌(所蔵がない、存在が確認できない)が増えてしまえば、目録データベースの質の低下を招いてしまう。そこで、現段階では所蔵に対して責任のもてるものに対してのみの書誌作成を行えばよいのではないだろうか。所蔵に対して責任の持つことができると思われるのは次の2つの場合である。

- 1) 有料ジャーナルにおいて、契約によってアクセス権を有するもの。
- 2) 無料ジャーナルにおいて、NC参加機関において作成された、研究紀要等。

4.1.1 入力対象の今後の検討

学術情報の流通促進のために、先の項目に該当しないフリーアクセスの電子ジャーナルに対して、ある一定の基準を満たしたジャーナルについては、その登録を認める方向で、今後の検討を待ちたい。基準についてはISIの電子ジャーナル収録基準が参考になるであろう。

ISIの電子ジャーナル収録基準

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">a) ピアレビューされていることb) バックとなる団体、および編集者、編集委員会があることc) オリジナル原稿を掲載し、最低限の出版スケジュールを固守していることd) 無料にしる、有料にしる誰でも購読できることe) 一般的な書誌事項をすべて備えていること |
|---|

NC-CATに登録されることが、ジャーナルの権威となるという日が近いうちにくることを期待したい。

4.2 入力内容(書誌)

4.2.1 コードブロック

(GMD およびSMD)コードブロックにおいて、電子ジャーナルの場合、GMDにはコンピュータファイルを示すwを入力する。その場合のSMDはNCでは現在、未定となっているが、物理的媒体の存在するパッケージ系のCDジャーナルとの混在を招いてしまう。早急にSMDのコードを制定すべきであろう。参考にUSMARCのコードを示す。

US MARC Specific material designation

コード	特定資料種別
a	Tape cartridge
b	Chip cartridge
c	Computer optical disc cartridge
f	Tape cassette
h	Tape reel
j	Magnetic disk
m	Magneto-optical disc
o	Optical disc
r	Remote
u	Unknown
z	Other

(YEAR)電子ジャーナルはその存在が非常に不安定であるため、書誌作成時に存在の確認された初号がいつなくなるとも限らない。したがって、このコード記述は初号および終号を双方とも保持しない場合の1---が適当ではないと思われる。ただし、電子ジャーナルの登場の歴史を考えた場合、現行では199-(数年後には2---というのも登場するであろう)と記述するのがよいであろう。

4.2.2 記述ブロック

(TR)冊子体の書誌との大きく異なる点は、記述の情報源が内部情報源によることである。その際に何を根拠にタイトルにしたかを明らかにするために、本タイトルの情報源を注記することが必要になる。

(ED)現行の資料種別コードにおいては、冊子体とコンピュータファイルの区別はつくが、そのコンピュータファイルがパッケージ系かリモート経過の区別をつけることはできない。また、コード部で仮にその区別がついたとしても、WebCATの利用者には、その情報を利用する事ができず、タイトルで検索を行った場合など、一見同一の書誌が並んでしまうことになる。その便宜を図るためにも、このフィールドを使用して、その区別を明確にしていくとよい。

(VLYR)YEARの項で示したとおり、電子ジャーナルはその存在が非常に不安定で

あるため、V L Y Rはたとえ入力を行ったとしても、後に意味をなさない情報になる可能性が高い。そのため、初号にアクセスを行ってその書誌記述を行った場合においても、その記述を行わないことが適当ではないだろうか。アクセス可能である巻次、号次については所蔵の検索を行うことによって、知り得ることが可能である。

(P U B) 上記と同様の理由により、出版の日付についてはこれを記入しない。

(P H Y S) コーディングマニュアル 7.2.5 F3.2 において、印刷形態・マイクロ形態以外の場合について、機械可読データファイルの例として、A A C R 2 の 5C の指示に従うように例示されているが、リモートアクセス形態のコンピュータファイルの場合については、形態そのものが存在し得ないので、記述を行わないことが適当であろう。

(N O T E) 電子ジャーナルの書誌記述を行うに当たって、もっとも重要になると思われるフィールドである。したがって、電子ジャーナルにおいての必須記述事項を定めておく必要があると思われる。また、U S M A R C を参照し、流用入力を行う際には R E M フィールドに変換されているフィールド 856 の内容を N O T E に転記する必要があると思われる。その際に U R L 等、アクセスするために必要であると思われる項目だけを N O T E に転記するという方法も考えられるが、記述の方式をさだめ、機械的に転記したほうがよいのではないだろうか。その要因としては、今後リモートアクセス資料に対応した、新しいファイルが作成された場合、そのデータ変換が容易になること、目録担当者によつての「ゆれ」が少なくなるなどがあげられる。また現在、参照マークをから、CREATE コマンドを発行すると R E M フィールドの記述がなくなってしまうので、何らかの形で、参照できるようにシステムの改善を望む。

4.3 入力内容(所蔵)

(H L Y R , H L V , C O N T) 電子ジャーナルの場合、物理的媒体が存在しないため、従来の所蔵の概念は適用できない。しかし、契約によって発生するアクセス権を所蔵とみなし、そのアクセス可能な巻次、号次について、その H L Y R , H L V , C O N T を記述する。また、無料のジャーナルにおいて、N C 参加機関の紀要等については、紀要等の作成機関のみが、その書誌を作成し、所蔵の登録を行う。また所蔵の更新を行う際に、書誌の記述を確認し、書誌作成単位に関わらない部分での変更を発見した場合には、修正を行い、あわせてその、アクセス日付を記入することによって、不安定な電子ジャーナル書誌の品質を保持していくことが可能となるであろう。

(L D F) 電子ジャーナルの相互利用については、著作権の問題をふくめて、その可否については、まだ結論の出していない段階といえる。しかし、総合目録にその所蔵を登録した段階で、相互利用の対象資料となってしまう。相互利用を効率よく行う(PARDONの繰り返しを避ける)ためにも、その所蔵館において、電子ジャーナルが相互利用に適さないと判断した場合には、このフィールドを利用し、I L L 利用不可であることをアナウンスするとよい。

5. おわりに

爆発的にその数を増やしてゆく電子ジャーナルに対して、現行の目録規則、またNCの目録システムの基準になるべく添った形で、(最小限の手を加え)入力私案作成を試みた。電子ジャーナルの目録入力については、われわれ図書館員の間で長い間議論の対象となっていながら、その指針がいまだに明らかにされていないのは、やはり、電子ジャーナルを有効に利用するための組織化は現行の目録以外の方法、たとえば、電子ジャーナルの特性を生かしたフィールド構造をもった、新規ファイルの作成(Electronic Resource File)または、メタデータを作成した上で、WWW上での対応によった方が適当なのではないのか、指針を作成したことによって、その思いが一層強くなった。私の努力と知識不足で、本当は目録作成のもっとよい方法があったのかもしれないが、電子ジャーナル利用において、利用者の知り得たいであろう情報はすべてNOTEフィールドに羅列され、検索、簡略書誌表示に反映しない等々、指針に添って作成される書誌は中身の無い箱のような書誌になってしまう。では、指針の作成は意味のないことだったのであるか。そうは思わない。ある意味で電子ジャーナル組織化を現行目録システムにおいて行うことに対する矛盾、限界を示すことができたのではないだろうか。ここから、新しい組織化の方向性の模索が始まることを期待したい。

最後になったが、忙しい中、多くの助言をくださった学術センターの皆様、ともに議論し、考え、励ましてくださった同じ研修生の皆様、また、この研修に参加する機会を与えてくださった名工大図書館の皆様にご感謝をのべてレポートの終わりとす。

参考文献

- 1) JLA目録委員会.『日本目録規則 1987年改訂版』第9章コンピュータファイルの改訂について(案). 図書館雑誌. 92(5), p.389-391, (1998)
- 2) 富本寿子. ネットワーク情報資源の組織化. 医学図書館. 44(1), p.54-65, (1997)
- 3) 長塚隆. OCLCの電子ジャーナル. 情報の科学と技術. 46(7), p.404-409, (1996)
- 4) ウィレン理子. 電子ジャーナルは認知されてきたか?. 情報の科学と技術. 46(7), p.397-403, (1996)
- 5) 村上泰子, 北勝一 翻訳. インタラクティブ・マルチメディア書誌記述のガイドライン. 現代の図書館. 35(1), p.49-57, (1997)
- 6) Guide line for the Use of Field 856
<http://lcweb.loc.gov/marc.856guide.html>
- 7) 沖政広. 電子ジャーナルの組織化について. 平成9年度第1回総合目録データベース実務研修研修レポート, (1997)
- 8) 梅田和江. 最新のオンラインジャーナルの動向と今後. オンライン検索. 18(1/2), p.16-30, (1997)
- 9) 田畑孝一. 電子出版と電子図書館. 大学図書館研究. 50, p.27-33, (1996)
- 10) 佐藤義則. 電子化資料とコンソーシアム. 情報の科学と技術. 47(11), p.574-583, (1997)

資料 1

学術情報センターにおいて登録されている電子ジャーナルの例

```
<AA11098680> MARC:arrived CRTDT:19960930 RNWDT:19961007
GMD:c SMD: YEAR:1996 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
PSTAT:c TYPE:p LCCN:96034021
TR:MathSciNet / American Mathematical Society
VLYR:1940-1979 (1940/1979)-
PUB:Providence, R.I. : The Society , c1996-
PHYS:
NOTE:Current mathematics publications data is updated daily; Mathematical
reviews data is updated monthly
NOTE:Title from title screen
NOTE:Hypertext (electronic journal)
NOTE:Online version of the CD-ROM: MathSci disc
NOTE:Mode of access: Internet via World Wide Web
NOTE:Consists of reviews and citations to the world's research literature in
mathematics and related areas compiled from: Mathematical reviews, and: Current
mathematical publications, 1940-
AL:American Mathematical Society <>
SH:LCSH:Mathematics -- Indexes -- Databases//K
```


資料 2

学術情報センターにおいて電子ジャーナルの存在が記述されている冊子体書誌 (1)

<AA00627848> CRTDT:850716 RNWDT:19980304
GMD: SMD: YEAR:1959 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
PSTAT:c FREQ:m REGL:r TYPE:p
ISSN:00121606 LCCN:78000187
CODEN:DEBIAO ULPN:OD0469C
TR:Developmental biology
VLYR:Vol. 1, no. 1 (Apr. 1959)-
PUB:New York [etc.] : Academic Press , c1959-
PHYS:v. : ill. ; 23-28 cm
VT:AB:Dev. biol (Print)
VT:KT:Developmental biology (Print)
NOTE:Current frequency: Monthly, Jan. 1981-
NOTE:Former frequency: Irregular
NOTE:Published under the auspices of the Society for Developmental Biology
NOTE:Also available to subscribers via the World Wide Web
NOTE:Has supplement: Symposium of the Society for Developmental Biology
NOTE:Has supplement: Developmental biology. Supplement
AL:Society for Developmental Biology <DA00903203>
SH:LCSH:Biology -- Periodicals//K
SH:LCSH:Developmental biology -- Periodicals//K

資料3

学術情報センターにおいて電子ジャーナルの存在が記述されている冊子体書誌(2)

<AA11200186> CRTDT:19980317 RNNDT:19980608
GMD: SMD: YEAR:1997 CNTRY:uk TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
PSTAT:c FREQ:q REGL:r TYPE:p
ISSN:13575325 LCCN:97642207
TR:Aquarium sciences and conservation
VLYR:Vol. 1, no. 1 (Mar. 1997)-
PUB:London, U.K. : Chapman & Hall , c1997-
PHYS:v. : ill. ; 25 cm
NOTE:Also available via the Internet,
<http://www.thomsonscience.com/as/default.html>
NOTE:Also available via World Wide Web; OCLC FirstSearch Electronic Collections
Online ; Subscription required for access to abstracts and full text
NOTE:Title from cover
SH:LCSH:Aquariums -- Periodicals//K
SH:LCSH:Aquariums, Public -- Periodicals//K
SH:LCSH:Aquarium fishes -- Periodicals//K

資料 4

オンラインのみで配信されている電子ジャーナル(US MARC)

```
<HA06206078> RECST:c MARC:arrived
GMD:c SMD:r YEAR:1993 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
RECST:c
ISSN:10727639 LCCN:93005258
TR:The online journal of knowledge synthesis for nursing
PUB:Indianapolis, Ind. : Sigma Theta Tau International
PHYS:
VT:AB:Online j. knowl. synth. nurs
VT:KT:The Online journal of knowledge synthesis for nursing
VT:VT:Knowledge synthesis for nursing
NOTE:Began publication in 1993
NOTE:Made available through: OCLC FirstSearch Electronic Collections Online
NOTE:Mode of access: electronic mail via internet
NOTE:Description based on printout of online display of: Vol. 1993, no. 4; title
from title screen
NOTE:Subscription required for access to abstracts and full text
NOTE:Electronic journal articles are available in portable document format
(PDF). Abstracts are in HTML format
NOTE:(Producer) This journal publishes critical reviews of research literature
to guide nursing practice and research. The reviews include a statement of the
practice problem, a summary of the research, annotated critical references,
practice implications, research needed, search strategies, and references
NOTE:System requirements: World Wide Web browser, Internet connectivity, and
Adobe Acrobat reader
NOTE:Mode of access: World Wide Web
NOTE>User's guide available online via World Wide Web. Service guide also
available via World Wide Web
AL:Sigma Theta Tau International <>
SH:LCSH:Nursing -- Periodicals//K
SH:MESH:Nursing -- electronic journals//K
REM:001:sn 93005258 #003:DLC#005:19971022163159.0#006:s x1p 0
a0#007:crucnu#008:931026c19939999inu d eng d#035:
$a(OCoLC)29197466#035: $a(DNLM)9432589(c)#037: $bSigma Theta Tau
International, 550 West North St., Indianapolis, IN 46202$c$250.00
(institutions)$c$90.00 (individuals)#040:
$aNSDP$cNSDP$dWaU$dOCoLC$dDNLM$dInU$dOCoLC#042:
$ansdp$aIcd#060:00$bON188#245:04$aThe online journal of knowledge synthesis for
nursing#310: $aIrregular#753: $aIBM Personal Computer#850: $aInU$aWaU#856:7
$uhttp://www.ref.oclc.org:2000$zAddress for accessing the journal using
authorization number and password through OCLC FirstSearch Electronic
Collections Online$2http#856:7
$uhttp://www.ref.oclc.org:2000/journal=1072-7639;screen=info;ECOIP$zAddress for
accessing the journal from an authorized IP address through OCLC FirstSearch
Electronic Collections Online$2http
```

資料 5

電子ジャーナルの存在が記述されている冊子体書誌 (U S M A R C)

```
<HA00149903> RECST:c
GMD: SMD: YEAR:1962 CNTRY:us TTL:eng TXTL:end ORGL:
PSTAT:c  FREQ:w  REGL:r  TYPE:p
ISSN:00036951  LCCN:64006603
CODEN:APPLAB
TR:Applied physics letters
PUB:New York [etc.] : American Institute of Physics
PHYS:v : ill ; 27 cm
VT:AB:Appl. phys. lett
VT:KT:Applied physics letters
VT:UT:Applied physics letters online
NOTE:Non-AACR2 record
NOTE:v. 1- Sept. 1962-
NOTE:Issued also online via the World Wide Web; fulltext articles (beginning
with issue for <Oct. 3, 1994>) and abstracts (beginning with issues for 1975)
available to subscribers with print subscription and/or site license; fulltext
files in PDF and in PostScript formats
NOTE:Also issued in CD-ROM format
NOTE:Indexes: Includes cumulative index for each ten vols. beginning with v.
30-39
NOTE:Issued as companion to: Journal of applied physics, ISSN 0021-8979
AL:American Institute of Physics <
SH:LCSH:Physics -- Periodicals//K
REM:001: 64006603
//r962#003:DLC#005:19980729133455.0#008:750829c19629999nyuwr1p 0 a0eng
#032: $a028520$bUSPS#035: $a(OCOLC)1580952#035: $a(DNLM)SR0052924(s)#040:
$aDLC$cDI$dNIC$dMH$dNIC$dDLC$dNSDP$dCOLC$dCtY$dDLC$dCOLC$dAIP$dCOLC$dNST$d
OCOLC$dNST$dNSDP$dMaU$dMCM$dNSDP#042: $ansdp$a#c#050:00$b.A74#310:
$aWeekly,$b1986-#321: $aSemimonthly,$b1963-85#321: $aMonthly,$b1962#510:2
$aElectronics and communications abstracts journal (Riverdale)$x0361-3313#510:2
$aSMEC bulletin$x0306-0039#510:2 $aPollution abstracts with
indexes$x0032-3624#510:2 $aSafety science abstracts journal$x0160-1342#510:2
$aInternational aerospace abstracts$x0020-5842#510:2 $aGeoRef$x0197-7482#510:2
$aMetals abstracts$x0026-0924#510:2 $aworld aluminum abstracts$x0002-6697#510:1
$aSPIN$b1970-#510:2 $aCurrent physics index$x0098-9819#510:2 $aChemical
abstracts$x0009-2258#510:2 $aEnergy research abstracts$x0160-3604#510:1
$aComputer & control abstracts$x0036-8113$b1968-#510:1 $aElectrical &
electronics abstracts$x0036-8105$b
```

資料 6

冊子体の存在が記述されている電子ジャーナル (U S M A R C)

```
<HA08032331> RECST:c
GMD:c SMD:r YEAR:199- CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
PSTAT:c FREQ:w REGL:r TYPE:p
ISSN:10773118 LCCN:96004285
CODEN:APLOE4
TR:Applied physics letters online
PUB:Woodbury, N.Y. : American Institute of Physics
PUB:[Dublin, Ohio] : OCLC [distributor]
PHYS:
VT:AB:Appl. phys. lett. online
VT:KT:Applied physics letters online
VT:?:APL online
NOTE:Description based on demonstration issue: 6404, published 1994; title from
journal home page
NOTE:Articles in PDF and in Postscript formats
NOTE:A complete, searchable, hypertext version of the printed journal Applied
physics letters, beginning with issue for <Oct. 3, 1994>; includes also
abstracts for issues beginning 1975
NOTE:Also issued in CD-ROM format
NOTE:Mode of access: World Wide Web
AL:American Institute of Physics <>
AL:OCLC <>
SH:LCSH:Physics -- Periodicals//K
REM:001:sn 96004285 ¥003:DLC¥005:19980729133356.0¥006:m d
¥007:crucnu¥008:960524c199u9999nyuwr1p 0 a0eng d¥010: $zsn 94000523
¥035: $a(OCoLC)34787267¥037: $bAIP, 500 Sunnyside Blvd., Woodbury, NY
11797-2999¥040: $aOrU$cOrU$dNSDP$dMCM$dOCoLC$dNSDP¥042:
$ansdp$alcd¥245:00$aApplied physics letters online¥246:1 $iTitle in copyright
statement¥310: $aWeekly¥776:1 $tApplied physics letters$x0003-6951$w(DLC)
64006603$w(OCoLC)1580952¥776:1 $tApplied physics letters
(CD-ROM)$x1520-8842$w(DLC)sn 98004664¥856:7 $uhttp://ojps.aip.org/aplo/$2http
```

NC改訂版「日本目録規則1987年改訂版」9章

改定の部分のみを示す。条文の最後に付け加えて利用する。

9.0 通則

また、この章において、物理的媒体の存在しない、リモートアクセス利用によるコンピュータファイルについての記述も規定の対象とする。

9.0.3.1.A

(記述の情報源) 資料がリモートアクセスによって利用可能な場合については、内部情報源を採択し、以下の優先順位とする。

- (1) タイトル画面
- (2) その他の内部情報源(メニュー、プログラム記述、リードミー・ファイル索引など)

9.0.3.2.C

(各書誌的事項の情報源) 資料がリモートアクセスによって利用可能な場合については、各書誌的事項の情報源は次のとおりとする。

- ア) タイトルと責任表示
- イ) 版
- ウ) ファイルの特性
- エ) 発行、頒布等
- オ) ファイルの形態
- カ) シリーズ
- キ) 注記
- ク) 標準番号、入手条件・定価

のすべての項目について、タイトル画面、その他内部情報源からとする。

9.5 形態に関する事項

9.5.0.1 リモートアクセスによって利用が可能なコンピュータファイルについては、形態に関する事項は記録をしない。

9.7 注記に関する事項

9.7.3.2A リモートアクセス可能な情報源においては、ファイル内容の更新が随時行われている可能性があるため、目録作成(修正)時の最終アクセス日時を記録する。

例 最終アクセス：1998.11.6

9.7.3.8 (システム要件) ファイル内容の再生に必要なシステム要件はこれを注記する。2以上の項目を記録するときは、プラス(+)記号で結合する。

ア)適用機種 ファイル内容が特定の機種でのみ再生可能な場合にのみ注記する。

例 システム要件: Macintosh

イ)メモリ容量

例 システム要件: 16MB以上

ウ)オペレーティング・システム

例 システム要件: Windows97+ 16MB

エ)ソフトウェア

例 システム要件: Netscape Navigator3.0以上

オ)周辺装置の種類と特徴

例 システム要件: モニター画面 640×480以上

9.7.3.9 (アクセス方法)

コンピュータファイルがリモートアクセス可能な場合は、そのアクセス方法等を注記する。

例 URL: <http://www.lib.nitech.ac.jp>

ユーザー ID およびパスワードが必要

電子ジャーナル入力指針(私案)

収録範囲

- 1) 有料ジャーナルにおいて、契約によってアクセス権を有するもの。
 - 2) 無料ジャーナルにおいて、NC参加機関において作成された、研究紀要等。
- 同時に冊子体の発行される雑誌については、その書誌にURL等のノート注記を行えばよい、という意見もあるが、目録情報の基準第3版 6.2.3により資料種別が異なるものとして別書誌を作成する。

基準の適用

目録対象資料が和資料の場合、基本的に「日本目録規則 1987年版」改訂版の第9章を適用するが、一部基準の適用できない範囲については別紙に定めた、NC改定「日本目録規則 1987年版」第9章を適用する。

目録対象資料が洋資料の場合、「英米目録規則第2版(1988年改定, 1993年修正)」を適用する。

また、本来逐次刊行物の記述については最古号主義であるが、電子ジャーナルにおいては最新号主義を採用する。

ID&コード部

	名称	入力レベル	コード	データ要素の情報源 * その他
ID		自動	自動付与	
MARC			自動付与	* 和資料においては不使用
GMD	一般資料種別	必須2	w	目録対象資料全体
SMD	特定資料種別	選択	記入しない	
YEAR	刊年	必須2	199-	* 資料の存在自体が不安定なため
CNTRY	出版国コード	必須2		PUBの最初の出版地・頒布地等のデータ
TTL	本タイトルの言語コード	必須1		TRの本タイトルデータ
XTL	本文の言語コード	必須1		目録対象資料の本文部分
ORGL	原本の言語コード	選択		どこからでもよい
REPRO	複製コード	選択		どこからでもよい
PSTAT	出版状況コード	選択		どこからでもよい
FREQ	刊行頻度コード	必須2		どこからでもよい
REGL	定期性コード	必須2		どこからでもよい
TYPE	逐次刊行物のタイプコード	必須2		目録対象資料全体
ISSN	国際標準逐次刊行物番号	必須2		どこからでもよい
XISS	無効 / 取消 ISSN	必須2		目録対象資料全体
NLDPN	NDL雑誌番号	選択		JAPAN / MARC どこからでもよい
CODEN	CODEN	必須2		どこからでもよい
ULPN	ULP番号	選択		* 新規書誌作成時には記入しない
GPN	GPO番号			

TRフィールド

記述の情報源を内部情報源とし、本タイトルの情報源は必ず注記する。

NOTE : Title form title screen

EDフィールド

特殊な体裁または形態の表示は版表示とみなし、また冊子体等の他形態の書誌との区別を明確にする内部情報源中にその記述がない場合でも、[online ed.]のように必ずリモートアクセス資料であることを角括弧にいれて補記する。

VLYRフィールド

記述しない。

PUBフィールド

日付についてはこれを記述しない。

PHYSフィールド

記述しない。

VTフィールド

対応する冊子体または、CD-ROM形態など他の形態の書誌が存在し、そのタイトルと電子ジャーナルのタイトルの異なる場合にはVT（異なりアクセスタイトル）にこれを記述し、NOTE フィールドに注記する。

TR:Applied physics letters online

VT:VT:Applied physics letters

NOTE:Also issued in print and CD-ROM

NOTE フィールド

リモートアクセス資料の場合以下の項目をノート注記の必須事項とする。

- 1) 本タイトルの情報源
- 2) 最終アクセス日付
- 3) VLYR の記述を行わないため、記述の根拠となった巻次、号次
- 4) URL が明らかな場合についてはURL

US MARCフィールド 856 変換規定

REMフィールドにおいてその内容は、\フィールド番号 によって繰り返し表示されている。1つのフィールド番号で示される情報を1つのNOTEフィールドによって記録する。フィールド856のインディケータ、サブフィールドについては、以下の変換表に従い注記導入語句に置き換え、AACR2の1.7.A1および、12.7A1の区切り記号法を用いて表す。

フィールド 8 5 6 定型注記導入語句変換表

(インディケータ 1)

	Access method	導入語句
#	No information provided	
0	Email	Email
1	FTP	FTP
2	Remote login(Telnet)	Telnet
3	Dial-up	Dial-up
4	HTTP	HTTP
7	Method specified in subfield \$2	

(インディケータ 2)

	Relationship	導入語句
#	No information provided	
0	Resource	Resource
1	Version of resource	Version of resource
2	Related resource	Related resource
8	No display constant generated	

(サブフィールド)

\$a	Host name	Host name
\$b	Access number	Access no
\$c	Compression information	Compression information
\$d	Path	Path
\$f	Electronic name	E-name
\$g	Uniform Resource name	URN
\$h	Processor of request	Processor of request
\$i	Instruction	Instruction
\$j	Bits per second	Bits per second
\$k	Password	Password
\$l	Logon	Logon
\$m	Contact for access assistance	Contact for access assistance
\$n	Name of location of host in subfield \$a	Name of location
\$o	Operation system	Operation system
\$p	Port	Port
\$q	Electronic format type	E-format type
\$r	Settings	Settings
\$s	File size	File size
\$t	Terminal emulation	Terminal emulation
\$u	Uniform Resource Locator	URL
\$v	Hours access method available	Hours access method available
\$w	Record control number	Record control no
\$x	Nonpublic note	Nonpublic note
\$z	Public note	Public note
\$2	Access method	Access method
\$3	Materials specified	Materials specified
\$6	Linkage	Linkage

变换例 HA08035158

画面1 参照 US MARC 画面

```
<HA08035158> RECST:n
GMD:c SMD:r YEAR:1996 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
PSTAT:c
ISSN:1095919X LCCN:97004599
TR:Spontaneously combusted literature
VLYR:Vol. 1 issue 44-
PUB:[Marietta, Ga.] : Gard E. Abrahamsen , c1996-
PHYS:
VT:AB:Spontaneously combust. lit
VT:KT:Spontaneously combusted literature
NOTE:Title from title screen
NOTE:HTML encoded text (electronic serial)
NOTE:Mode of access: World Wide Web
NOTE:Continues(CF):Spontaneous combustion.
REM:001:sn 97004599 ¥003:DLC¥005:19970917130815.0¥006:s x1 0
a0¥007:crucnu¥008:970917c19969999gau d eng d¥035: $a(0CoLC)37637405¥040:
$aNSDP$cNSDP¥042: $ansdp$alc¥245:00$aSpontaneously combusted literature¥310:
$aIrregular¥856:7 $uhttp://www.scriba.org/scl/$2http¥856:0 $zTo subscribe put the word
"subscribe" in the subject line and send email to:$umailto:scl@scriba.org
```

画面 2 変換後の NC 書誌

<AA1128144X> CRTDT:19981105 RNWDT:19981105
GMD:w SMD: YEAR:199- CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
PSTAT:c
ISSN:1095919X LCCN:97004599
TR:Spontaneously combusted literature ED:[Online ed.]
VLYR:Vol. 1 issue 44-
PUB:[Marietta, Ga.] : Gard E. Abrahamson
PHYS:
VT:AB:Spontaneously combust. lit
VT:KT:Spontaneously combusted literature
NOTE:Title from title screen
NOTE:HTML encoded text (electronic serial)
NOTE:Mode of access: World Wide Web
NOTE:Continues(CF):Spontaneous combustion.
NOTE:Description based on Vol. 1 issue 44
NOTE:Access date: 1998.11.05
NOTE:Also issued in print
NOTE:URL: <http://www.scriba.org/sci/>. - Access method: http
NOTE:Email:Public note: To subscribe put the word "subscribe" in the subject
line and send email to: . - URL: <mailto:scl@scriba.org>

画面 3 所蔵画面

<AA1128144X> Spontaneously combusted literature. -- [Online ed.]. w

<FA014949> 学情 82

<CA1020542590>

LOC:

HLYR: HLV: CONT:

CLN:

CPYNT:

LDF:

LTR:

所蔵レコード

HLYR, HLV, CONTフィールド

アクセス可能な巻次, 号次について, そのHLYR, HLVを記述する。

所蔵の更新を行う際に, 書誌の記述を確認し, 書誌作成単位に関わらない部分での変更を発見した場合には, 修正を行い, あわせてその, アクセス日付を記入すること。

LDFフィールド

所蔵館において, 相互利用に適さないと判断した場合には, このフィールドを利用し, ILL利用不可であることを記述する。

LDF:ILL 利用不可資料

その他 注意事項

- 1) 書誌の作成を行った際には作成の根拠となった資料のタイトルスクリーン(またはそれに代わるもの)のハードコピーを学術情報センター宛に送付すること。
- 2) 冊子体と並行して発行される電子ジャーナルの場合, その冊子体の書誌のNOTEフィールドに, 電子ジャーナルの存在を注記として書き加えておくことが望ましい。